

# 2018年3月期(2017年度) 決算説明会

2018年5月31日

 **高島株式会社**

## 会社概要

- ◆ 本社所在地 東京都千代田区神田駿河台2-2 御茶ノ水杏雲ビル
- ◆ 資本金 38億127万円
- ◆ 発行済株式総数 4,564,573株 (単元株式数100株)
- ◆ 決算期日 年1回 3月31日
- ◆ 証券コード 8007 (東証1部)
- ◆ 分類 卸売業
- ◆ グループ従業員 541名 (単体228名)

## 沿革

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1915年 10月(大正 4年) | 10月 創業          |
| 1931年 12月(昭和 6年) | 株式会社高島屋商店設立     |
| 1939年 7月(昭和14年)  | 高島屋工業株式会社に商号変更  |
| 1949年 5月(昭和24年)  | 東京証券取引所に上場      |
| 1949年 10月(昭和24年) | 高島株式会社に商号変更     |
| 1991年 6月(平成 3年)  | 資本金38億127万円に増資  |
| 2015年 10月(平成27年) | 創業 100周年        |
| 2016年 4月(平成28年)  | 新中期計画サステナ2020開始 |

## 企業理念

**企業使命** 「事業を通じて社会に貢献する」

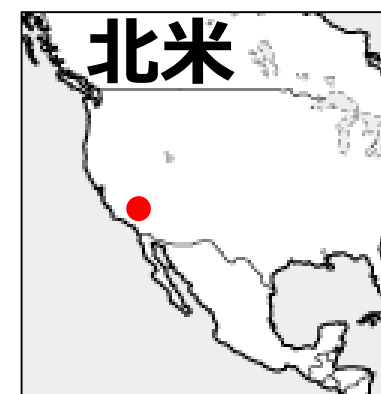
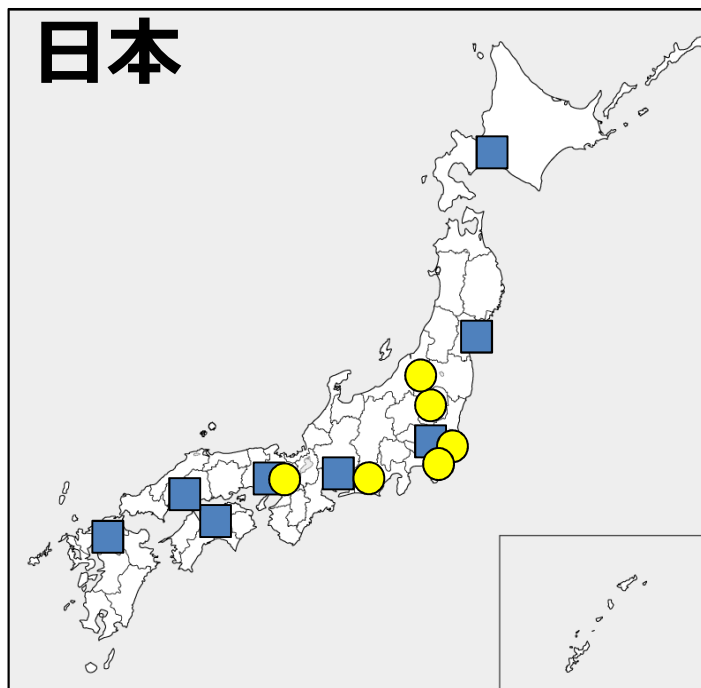
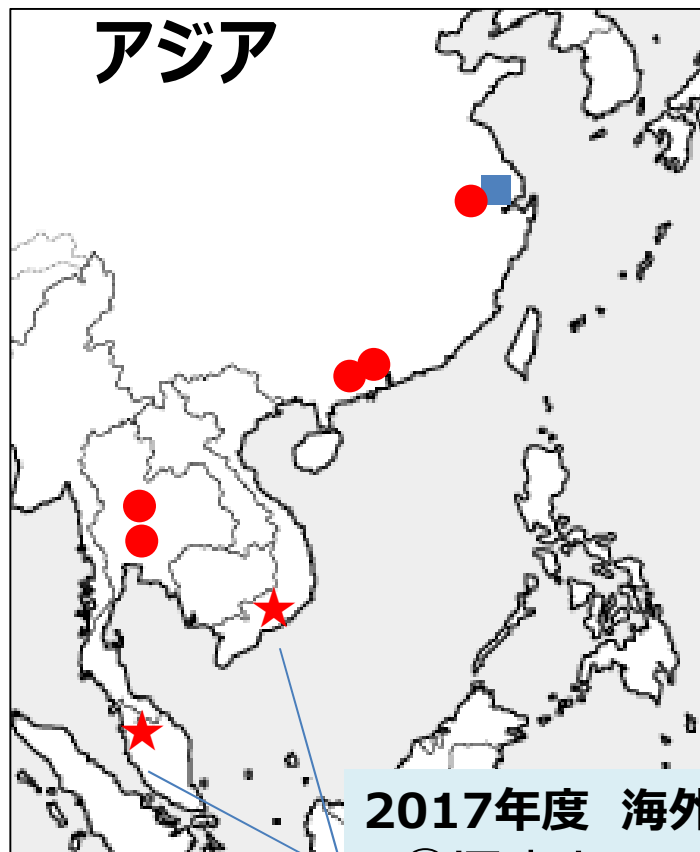
**経営姿勢** 「誠実一筋」

**行動基準** 「自主・自発・自責」

**事業領域** 「多角的専門商社」

## 国内外拠点

- 高島 国内外 計9拠点
- 海外グループ会社 計8拠点
- 国内グループ会社 計6拠点



2017年度 海外 新規 2 拠点

- ① iTak international Malaysia
- ② iTak international Vietnam

## 1 2018年3月期(2017年度)決算概況

- ① 決算概況
- ② セグメント別情報 概況
- ③ 財政状態
- ④ キャッシュ・フロー

## 2 中期経営計画 『サステナ2020』進捗状況

- ① 中期計画『サステナ2020』の概要
- ② 2年目実績・レビュー
- ③ 3年目の業績見通し
- ④ 達成に向けて

## 3 配当について

## 4 成長に向けた取組について

単位：百万円

科目	2016年度	2017年度	差異
売上高	84,775	<b>85,310</b>	+535(+0.6%)
売上総利益	7,797	<b>8,012</b>	+215(+2.8%)
販売費及び一般管理費	6,212	<b>6,374</b>	+161(+2.6%)
営業利益	1,584	<b>1,638</b>	+ 53(+3.4%)
営業外損益	76	<b>209</b>	+ 132(+172.1%)
経常利益	1,661	<b>1,847</b>	+186(+11.2%)
特別損益	255	<b>41</b>	▲213(▲83.6%)
税引前当期純利益	1,916	<b>1,889</b>	▲27 (▲1.4%)
当期純利益	1,316	<b>1,325</b>	+9 (+0.7%)

- ✓ 建材セグメント …… 太陽エネルギー関連分野の市場低迷などにより減収だが、増益
- ✓ 産業資材セグメント …… 樹脂関連分野、電子部品関連分野の堅調な推移により増収
- ✓ 賃貸不動産セグメント …… 堅調なホテル、賃貸物件の空室率改善などにより増収増益

単位：百万円

セグメント	科目	2016年度	2017年度	差異 (対前年増減比)
建材	売上高	49,418	<b>48,815</b>	▲602(▲1.2%)
	営業利益	534	<b>759</b>	+225(+42.2%)
	資産	17,515	<b>17,639</b>	+123(+0.7%)
産業資材	売上高	35,012	<b>36,142</b>	+1,130(+3.2%)
	営業利益	887	<b>695</b>	▲191(▲21.6%)
	資産	17,826	<b>19,039</b>	+1,212(+6.8%)
賃貸不動産	売上高	344	<b>352</b>	+8 (+2.4%)
	営業利益	162	<b>183</b>	+20 (+12.4%)
	資産	4,037	<b>3,945</b>	▲91(▲2.3%)



- ✔ 建 材……前年度後半期より需要増加が継続しており、売上は増加  
 (太陽エネ除く) 東京オリンピックを見据えたインフラ建設需要により、拡大基調
- ✔ 太陽エネルギー ……固定買取価格の引き下げや電力会社の買取制限などによる需要低迷を受け、住宅用・産業用とも大幅に減少

単位：百万円

部門別売上高	2016年度(構成比)	2017年度(構成比)	差異(対前年増減比)
建材 (太陽エネ除く)	34,657(70%)	<b>36,676</b> (75%)	+2,018(+5.8%)
太陽エネルギー	14,761(30%)	<b>12,139</b> (25%)	▲2,621(▲18%)
建材合計	49,418(100%)	<b>48,815</b> (100%)	▲603(▲1.2%)

- ✓ 樹脂 …………… 規制強化による遊戯台市場の縮小により樹脂部材が減少
- ✓ 機能資材 …… 小売業の店舗省エネ設備導入案件などがほぼ計画通りに推移し増加
- ✓ 繊維 …………… アパレル・産業用重布関連商材の受注が低迷したため、売上が減少
- ✓ 車輻部材 …… 国内車輻向けの部材納入が順調に推移したことにより増加
- ✓ 電子部品 …… アジア拠点の増加等により受注が好調に推移したことにより増加

単位：百万円

部門別売上高	2016年度(構成比)	2017年度(構成比)	差異(対前年増減比)
樹脂	8,510(24%)	<b>8,368</b> (23%)	▲141(▲2%)
機能資材	1,802( 6%)	<b>1,875</b> ( 5%)	+73(+4%)
繊維	13,821(39%)	<b>12,901</b> (36%)	▲919(▲ 7%)
車輻部材	1,646( 5%)	<b>1,855</b> ( 5%)	+209 (+13%)
電子部品	9,233(26%)	<b>11,142</b> (31%)	+1,909(+ 21%)
産業資材合計	35,012(100%)	<b>36,142</b> (100%)	+1,130(+3%)

1

# 2017年度 決算説明

## ②セグメント別情報 概況

- ✓ 2015年5月に賃貸を開始した賃貸ホテルは堅調に推移
- ✓ 賃貸マンションの空室率改善により堅調に推移

単位：百万円

部門別売上高	2016年度	2017年度	差異 (対前年増減比)
賃貸不動産	344	<b>352</b>	+8 (+ 2.4%)



- ✓ 総資産 …………… 配当金支払いや借入の返済などにより現預金の減少と、受取手形および売掛債権の増加、商品及び棚卸資産増加により、増加
- ✓ 自己資本比率 …… 純資産の増加により、1.8ポイント向上
- ✓ ROE …………… 純資産の増加により、0.7ポイント減少

単位：百万円

科目	2016年度	2017年度	差異（対前年増減比）
総資産	42,654	<b>43,732</b>	+1,078(+3%)
有利子負債	2,856	<b>3,483</b>	+626(+22%)
純資産	14,660	<b>15,843</b>	+1,182(+8%)
自己資本比率	34.4%	<b>36.2%</b>	+1.8 pts
ROE	9.4%	<b>8.7%</b>	▲0.7 pts

- ✓ 現金及び現金同等物・・・ 前連結会計年度末と比べ3億7百万円の減少
- ✓ 営業キャッシュ・フロー・・・ 売上債権の増加、たな卸し資産の増加、仕入債務の減少により減少
- ✓ 投資キャッシュ・フロー・・・ 有形固定資産の取得により減少
- ✓ 財務キャッシュ・フロー・・・ 短期借入金増加等により増加

単位：百万円

科目	2016年度	2017年度	差異
現金及び現金同等物	2,817	<b>2,510</b>	▲307
営業キャッシュ・フロー	1,640	<b>▲279</b>	▲1,920
投資キャッシュ・フロー	331	<b>▲304</b>	▲635
財務キャッシュ・フロー	▲2,541	<b>265</b>	+2,806
フリーキャッシュ・フロー	1,972	<b>▲583</b>	▲2,555

## ▶ 新中期計画「サステナ2020（ニーマルニーマル）」

－ テーマと計数目標 －

テ  
ー  
マ

持続的成長を継続するための

事業構造・ポートフォリオ転換

最  
終  
年  
度  
計  
数  
目  
標

売 上 高  
※ 1 2 8 期 対 比

(1,100億円)

20 %成長

親 会 社 株 主 に 帰 属 す る  
当 期 純 利 益

20 億円

R O E

10 %以上

▶ 新中期計画「サステナ2020（ニーマルニーマル）」  
－ 重点戦略 －

ダントツ戦略

M&A推進

生産性向上

コーポレート・  
ガバナンス強化

- ✓ 売上高は、2017年度実績で853億円となり1,100億円の目標に対し78%の達成率  
太陽光関連事業の落ち込みが予想を上回る。中期計画においても当該事業分の他事業でのリカバリーが必要
- ✓ 当期純利益は、2017年度実績で13億円となり、20億円の目標に対し65%の達成率
- ✓ ROEは、2017年度実績で8.7%となり、10%の目標に対し87%の達成率

経営指標	中期計画 最終年度目標	2017年度実績	達成率
売上高	1,100億円	<b>853億円</b>	78%
当期純利益	20億円	<b>13億円</b>	66%
ROE	10%	<b>8.7%</b>	87%



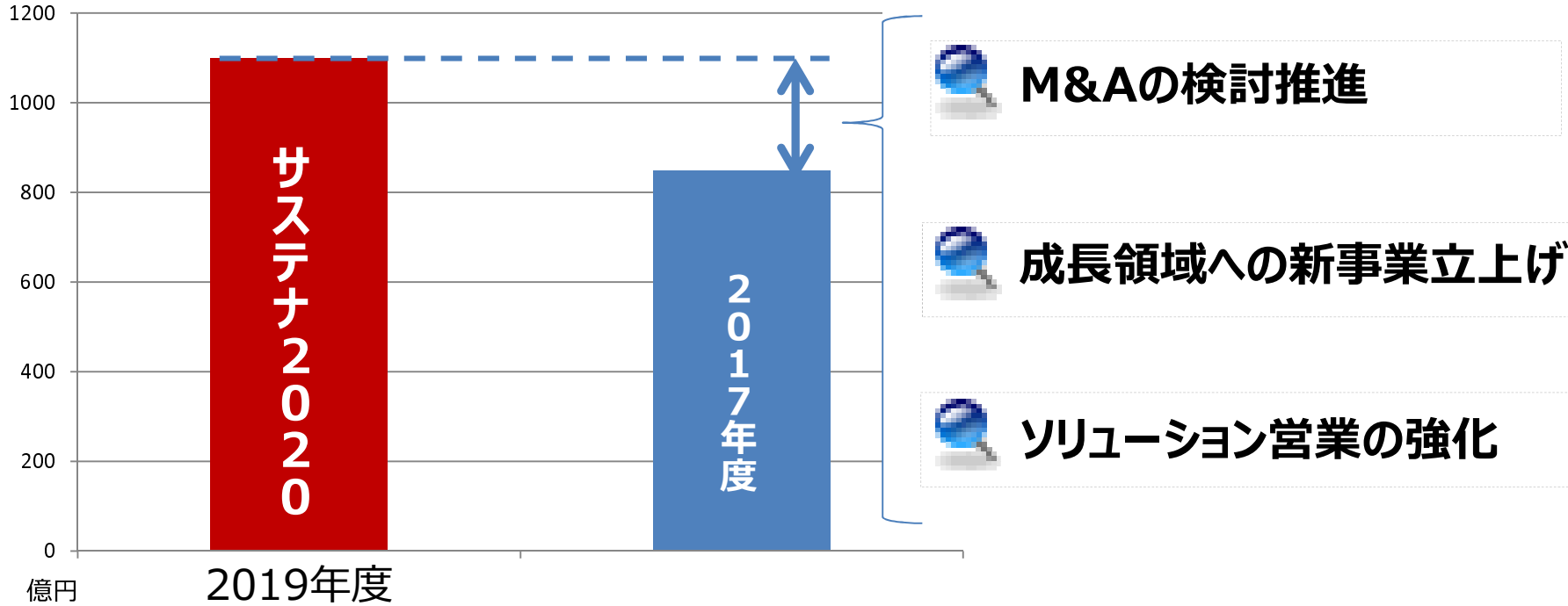
- ✓ 建材セグメント…2017年度売上実績は488億円で、目標に対し81%の達成率  
太陽光関連事業の予想以上の減速が主要因
- ✓ 産業資材セグメント…2017年度売上実績は361億円で、目標に対し72%の達成率

セグメント	中期計画 最終年度目標	2017年度実績	達成率
建材	600億円	<b>488億円</b>	81%
産業資材	500億円	<b>361億円</b>	72%

- ✓ 売上高は、2018年度見込みは860億円で、1,100億円の目標に対し78%の達成率
- ✓ 当期純利益は、2018年度見込みは13.5億円で、20億円の目標に対し68%の達成率

経営指標	中期計画 最終年度目標	2018年度見込み	達成率
売上高	1,100億円	<b>860億円</b>	78%
当期純利益	20億円	<b>13.5億円</b>	68%

### 売上高



TOPライン拡大に向けた活動を加速し、  
中期計画達成を目指しております

### 3 配当について

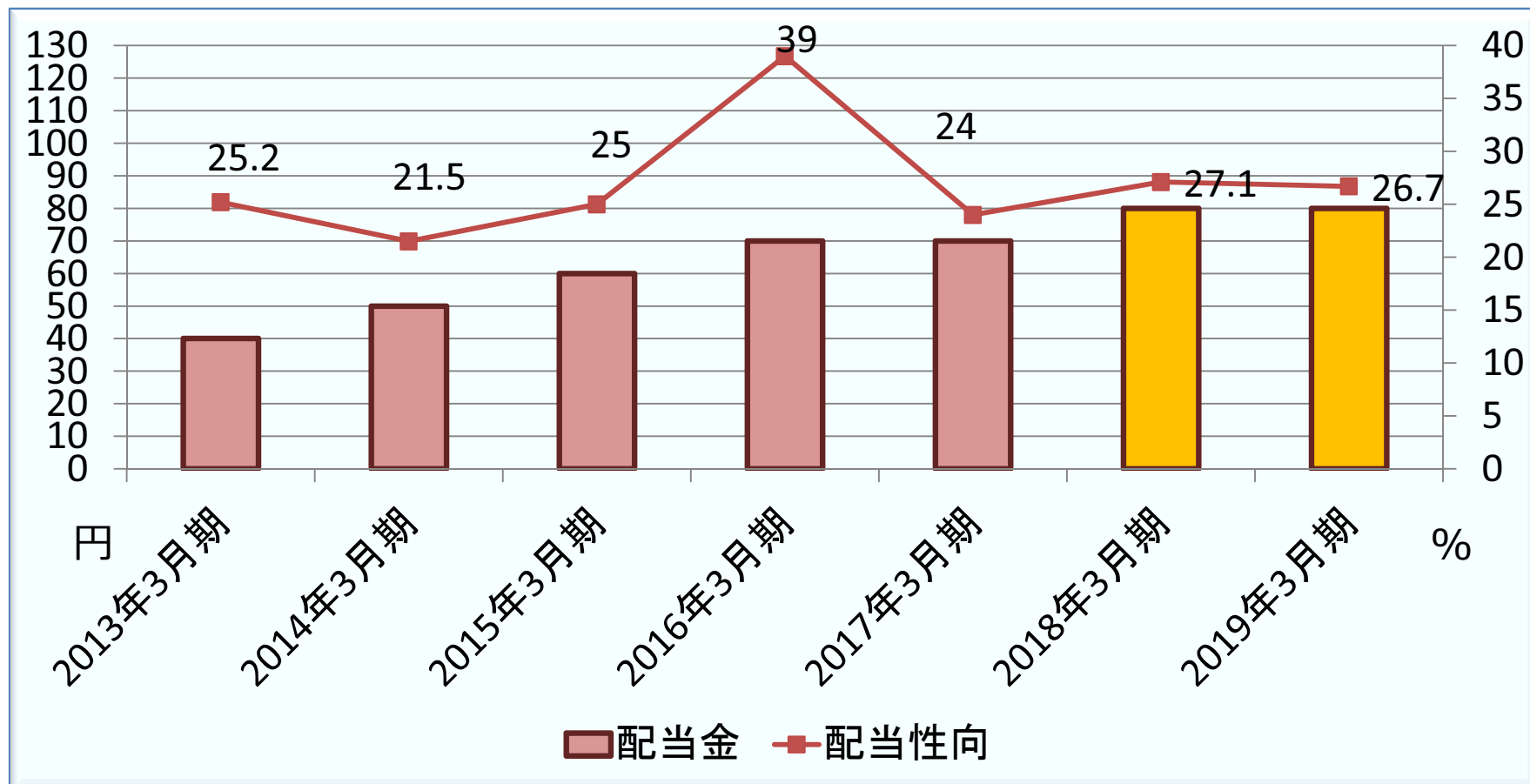
- ✓ 2018年3月期(2017年度)配当金は80円、配当性向は27.1%
- ✓ 2019年3月期(2018年度)の配当金は80円、配当性向は26.7%

経営指標	2016年度実績	2017年度予定	2018年度見込み
配当金	70円	80円	80円
配当性向	24.0%	27.1%	26.7%

## 3

## 配当について

- ✓ 配当金は2013年3月期より上昇し、2018年度3月期としても80円配当
- ✓ 当社は配当性向25%を目安としており、それを上回る水準で推移する見込み





**全社共通の型作り “3つの型で成長の礎作り”**



**執行役員を増員による新事業創出の迅速化**



**グループ会社2社の統合(ハイランドMP)**



**グループ会社3社の東京拠点の集約**



**M&Aや業務提携先の抽出と選定**



## 全社員共通の型づくり

### 攻めの型：

ダントツ戦略によるソリューション営業

### 守りの型：

自律的リスク管理・内部統制の強化

### 人・組織育成の型：

新ガバナンス体制による人財育成・研修



経営層を活性化する為に執行役員を増員し、経営会議により新規事業などにつき活発に議論し、実現に向け推進しています。

氏名	執行役員 と兼務役職
高島 幸一	社長執行役員
高垣 康孝	専務執行役員 建材ソリューション事業本部長
大畑 恭宏	常務執行役員 産業ソリューション事業本部長
後藤 俊夫	常務グループ執行役員 iTak(International)Limited代表取締役社長
山本 明	執行役員 建材ソリューション事業本部 副本部長 兼東日本統括部長
宮本 努	執行役員 産業ソリューション事業本部 副本部長 兼小野産業(株)代表取締役社長
鈴木 隆博	執行役員 経営管理本部長 兼内部監査統括部長
川上 哲司	執行役員 建材ソリューション事業本部中日本統括部長兼名古屋支店長
横田 啓介	執行役員 産業ソリューション事業本部第一統括部長
内木 仁	グループ執行役員 iTak International (Thailand)Limited代表取締役社長
徳本 貴久	執行役員 経営管理本部 財務統括部長

4月より増員



## 4

## 成長に向けた取組について



グループ会社2社の統合(ハイランドMP)により、成長市場に対し複合的、多角的な取組を進めております。設計や加工、縫製や物流などのノウハウを活かしてまいります。

社名	ハイランドMP株式会社	2018年 4月 ハイランドテクノ株式会社(HLT)が Tメディカルパッケージ株式会社(TMP) を吸収合併し、 ハイランドMP株式会社となりました
代表者	代表取締役 西田 努	
従業員	60名	
設立年月日	2005年9月	
資本金	7,000万円	
株主	高島株式会社 100%	
本社	〒329-2746 栃木県那須塩原市四区町1544	

TMP



物流資材

HLT



官庁向け製品

HLT



農業資材

HLT



災害復旧製品

HLT



建築土木資材

HLT



シート資材



グループ会社3社の東京の拠点を集約し、ワンフロア化することでグループ内の協業、お客様に対する複合的なワンストップサービスのご提供を目的としております。

### 会社名

2018年5月14日 開所

#### ハイランドMP株式会社

縫製加工製品の開発・製造・販売、膜構造の設計・加工、及び産業・医療用物流資材の販売

#### 小野産業株式会社

プラスチック射出成形品の製造・販売

#### シーエルエス株式会社

人工皮革・合成皮革等の各種資材、製品の販売

**ハイランドMP株式会社**

**小野産業株式会社**

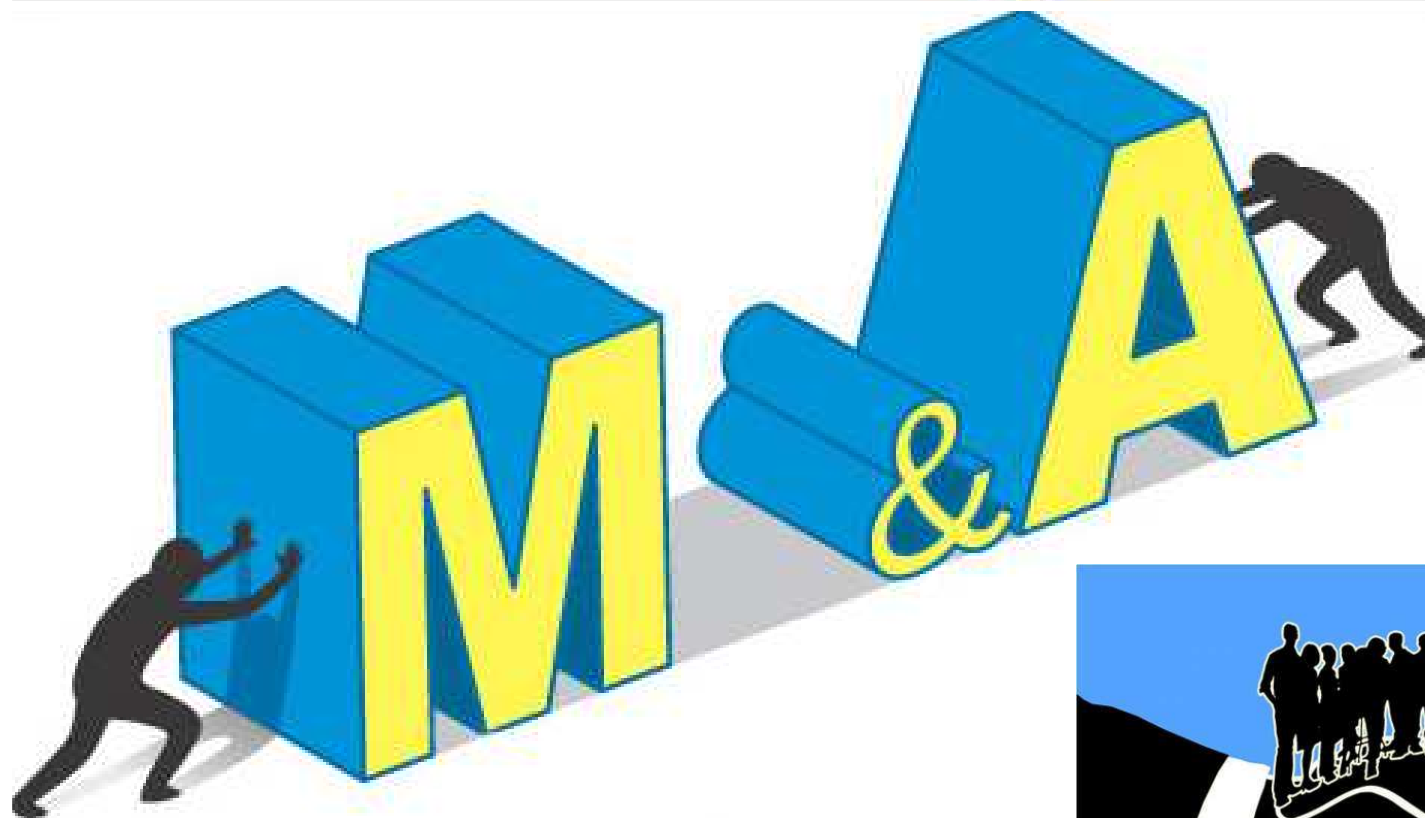
**シーエルエス株式会社**

**受付**

**高島グループ**



新規事業の創出と合わせ、M&Aや業務提携先の抽出と選定を進めております。



本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。